

株式会社 笠盛

認定テーマ名：独自の刺繍技術「カサモリレース」を活用した、
新しいタイプの「服飾雑貨」等の開発・販路拡大

1. 認定を目指した経緯

株式会社笠盛は、1877年織物業として桐生市で創業。1962年にジャガード刺繍機を導入し、刺繍業を開始した。主に婚礼衣装の和装や靴下等のワンポイント刺繍を行いながら徐々に洋装にシフトし、業績拡大を図ってきた。しかし、長引く国内の繊維不況の中、日本有数の繊維産地である桐生市でも繊維関連産業は衰退を続け、年々事業者の減少が続いている。

刺繍業界においても、不況を背景とした低価格化の進行に伴い、既存のビジネスモデルでは収益を上げづらく、またコスト削減等の努力も限界に来ていた。この状況を打開するために同社は、付加価値の高い商品展開を行っていく必要があると考え、多方面で注目され始めていた独自開発の刺繍技術「カサモリレース」を活用した新事業を計画することにした。

そのような状況の中、当時の桐生市では、既に8社の企業が地域資源活用事業の認定を受けていた。豊富な支援策を有効活用しながら、商品開発や国内外への販路開拓等、新事業展開に積極的に取り組んでいる認定企業に大いに刺激を受け、地域資源活用事業計画の認定を目指すことになった。

2. 認定事業の現況

(1) 販路開拓の状況

認定事業開始当初から国内外の展示会に出展し、積極的に販路開拓に取り組んだ。国内では、来場者数が多いファッションビジネスの総合展示会である「JFW-IFF」、「インテリアライフスタイル展」や「ギフトショー」に出展し、自社でも展示会を開催した。国外では、ドイツで行われる世界最大の消費財見本市「アンビエンテ」、フランスで行われる世界最大のアクセサリ見本市「モーダモン」などに出展、技術の高さと品質の高さを認められ、有名ブランドからのオファーが増えている。2014年2月に開催されたアンビエンテでは、出展したネックレスが「トレンド2014」に選ばれ、トレンドコーナーに展示されるなど、世界に認められた商品に成長している。



(2) 販売状況

認定事業開始当初は、主に「服飾パーツ」として展開していたが、現在では「ネックレス」としてのニーズが高まり、「000 (トリプル・オウ)」というブランド名で全国の手百貨店やオンラインショップ等で販売している。また、海外のニーズにも応えるため、輸出も開始している。



写真1. 「000 (トリプル・オウ)」 スフィアシリーズ

最近では、群馬県近郊からの購入希望者が絶えないことから、商品を直接見て購入していただけるように、月に1度、桐生市内で販売会を開催している。また、群馬県で生産された希少価値の高い「群馬シルク」を使用して製作したネックレスは、世界遺産に登録された富岡製糸場関連商品としても話題を呼んでいる。直近では2015年1月に「グッドデザインぐんま」の大賞を受賞し、県内外からの注目はさらに高まっている。

* 「000 (トリプル・オウ)」 オンラインショップ → <http://www.000-triple.com/>

3. 今後の展望 (見通し)

「000 (トリプル・オウ)」の認知度は年々上がっているものの、販売先も限定的であることから全国的にはまだ低く、お客様の目に留まる機会も少ない為、今後もさらなる総合的なブランディングが求められている。「000 (トリプル・オウ)」は、デザイン性に優れ、軽くて肌にやさしい機能を兼ね備えた群馬産の商品で、今後の可能性を大いに秘めている。引き続きシリーズの開発に努め、店舗での常設も視野に入れた販売先を増加させていくことにより、5年後、10年後には日本で誰もが知るブランドに育成していきたいと考えている。

4. 利用した中小機構の支援策

(1) 地域活性化パートナー事業の活用

「JFW-IFF×NIPPON MONO ICHI」や「ギフトショー」など、中小機構が支援する数多くの展示会に出展した。「JFW-IFF」では、中小機構本部が主催した、アパレルバイヤーの評価会やマッチングに参加し、商品のブラッシュアップを行った。デザイナーとの公開マッチングイベントでは、イベントを機会にコラボ商品が生まれ、今後の動向が注目されている。



(2) 地域活性化支援アドバイザー派遣の活用

百貨店などの期間限定販売だけでなく、いつでもどこでも購入したいというお客様の要望に応える為、地域活性化支援アドバイザー派遣を活用し、自社オンラインショップの構築やフェイスブックの有効活用などのアドバイスを受けた。

これら中小機構の支援策をはじめ、各種国内外のイベントに積極的に参加したことが商品の認知度向上につながった。

(3) Rin crossing の活用

中小機構が運営していた全国の認定事業者等の優れた商品を集めた表参道の実店舗「Rin」にて常設で販売するだけでなく、Rin の情報誌に商品を掲載したり単独のプロモーションを店舗で行ったりした。現在は、Rin の後継である「Rin crossing」の B to B 向けマッチングサイトに掲載し、国内だけでなく、海外への販路開拓も行っている。

5. 企業概要

事業者名	株式会社 笠盛		
本社所在地	群馬県桐生市三吉町 1-3-3		
ホームページアドレス	http://www.000-triple.com/		
設立年月	昭和 25 年 7 月（創業 明治 10 年 3 月）		
資本金	10,000 千円	従業員数	20 名

6. 認定事業の概要

テーマ名	独自の刺繍技術「カサモリレース」を活用した、新しいタイプの「服飾雑貨」等の開発・販路拡大
------	--

テーマの概要	生地上に刺繍するのではなく、かぎ針を用いた特殊刺繍により生地自体を縫い上げる、独自の刺繍技術「カサモリレース」に更なる応用を加え、複合繊維産地である東毛地域の高度な技術や感性等を融合させながら、これまで市場にない、新しいタイプの「服飾雑貨」等を開発、販売していくものである。
認定期間	平成 21 年 9 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日